

パソコンを始めてみませんか？

地域でパソコン学習



パソコンは、この10年で急速に私たちの生活に密着してきており、パソコンを活用した地域住民の交流も盛んになってきています。

今回は、地域住民が行なっているパソコン学習の活動を紹介します。

パソコンの今

パソコンとは、パーソナルコンピュータの略称で、平成十六年末現在でパソコンの世帯保有率は77.5%（出典：総務省情報通信政策局「通信利用動向調査」と、社会に広く普及しています。

パソコンの可能性



パソコンを使えなくても生活に問題はありませんが、使えるようになると、とても役立つものです。パソコンは、文書作成や電子メール、ホームページ作成・閲覧などの機能をもっており、今後さまざまなことができる可能性をもっています。

パソコンのイメージ

しかし、パソコンが役立つ

ということは分かっていても、パソコンに触れたことのない方にとっては、複雑で難しいイメージがあり、なかなか始めるきっかけがないのです。

きっかけは・・・

そんなパソコン初心者の方のために、厚別区内にはパソコン学習を支援している地域住民運営の団体などがあり、さまざまな活動を行っていますのでご紹介します。

もみじ台パソコン教室

1 もみじ台パソコン教室（もみじ台地区社会福祉協議会主催）は、

もみじ台地区在住の高齢者を対象とした教室です。講師も同じ地域に暮らす住民が担当し、和気あいあいとした雰囲気で行われています。

基本的に講師がマンツーマンで教えており、一人一人のペースに合った指導をし、電源の入れ方から丁寧に教えてくれます。代表の菅原泰造さん（84歳）は「講師よりも生徒さんが、よくしゃべる楽しい

パソコン初心者に聞く

地域パソコン教室の魅力を探る

もみじ台パソコン教室は、初心者の方の人気を集めています。参加のきっかけは？

パソコンを習いたいと思っていた時に、自治会の回覧でちらしを見て私にもできるかなと思い申し込みました。

受講するまでパソコンはどんな存在でしたか？

難しく、すぐ壊れてしまいそうで触るのが怖かったです。

受講から1カ月がたちましたが、パソコンには慣れてきましたか？講師の皆さんに丁寧に教えてもらい少しずつ慣れてきましたが、まだまだ難しいですよ。

地域で習うパソコン教室の一番の魅力はなんですか？

講師がそばにいること、同じことを何度でも聞きやすいところです。

パソコンが使えるようになったら何をしてみたいですか？

友人とメールのやりとりをするのが、最初の目標なんです。あとは、ホームページを見たりしたいですね。



パソコン歴2カ月。現在、もみじ台パソコン教室初心者コースを受講中の菅優子さん

チェック

問い合わせ先

内容 初心者コースと応用コースがあり毎週1回、三カ月間
会場 もみじ台管理センター（もみじ台北7丁目）
対象・費用 もみじ台地区在住の60歳以上の方。無料

詳細 もみじ台まちづくりセンター
☎897-6121



【もみじ台パソコン教室の様子】